

(表5) 不良債権処分損等の推移(全国銀行)

(単位:億円、四捨五入)

	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期
不良債権処分損	▲ 753 (▲2,546)	747 (▲168)	2,694 (1,814)	2,831 (1,965)	▲ 1,246 (▲2,479)	2,579 (▲890)	6,782 (3,206)	11,826 (7,364)	11,501 (8,278)	4,782 (2,992)
貸倒引当金繰入額	▲ 2,332 (▲3,135)	▲ 1,352 (▲1,464)	705 (352)	1,412 (1,056)	▲ 2,766 (▲3,512)	1,569 (▲1,175)	5,003 (2,310)	9,841 (6,010)	10,305 (7,653)	3,356 (2,128)
直接償却等	1,665 (761)	2,068 (1,332)	1,926 (1,439)	887 (429)	1,360 (931)	1,497 (859)	1,705 (931)	1,815 (1,283)	984 (437)	1,453 (927)
貸出金償却	1,375 (680)	1,717 (1,127)	1,270 (921)	585 (231)	1,036 (693)	1,268 (748)	1,306 (689)	1,277 (899)	690 (295)	813 (486)
バルクセール による売却損等	290 (81)	351 (205)	656 (518)	301 (198)	323 (239)	229 (111)	399 (241)	538 (385)	294 (142)	640 (441)
その他	▲ 86 (▲172)	32 (▲36)	63 (23)	532 (480)	161 (102)	▲ 487 (▲574)	74 (▲35)	170 (71)	213 (188)	▲ 26 (▲63)
不良債権処分損の累計 (1992年度以降)	1,057,818 (811,029)	1,058,565 (810,861)	1,061,259 (812,675)	1,064,090 (814,640)	1,062,844 (812,161)	1,065,423 (811,271)	1,072,204 (814,477)	1,084,031 (821,841)	1,095,532 (830,119)	1,100,314 (833,111)
直接償却等の累計 (1992年度以降)	508,995 (440,807)	511,063 (442,139)	512,989 (443,578)	513,876 (444,007)	515,235 (444,938)	516,732 (445,797)	518,437 (446,727)	520,252 (448,011)	521,235 (448,448)	522,688 (449,375)
貸倒引当金残高	41,740 (20,430)	37,040 (17,950)	34,880 (17,000)	33,610 (17,060)	28,300 (12,480)	28,070 (10,690)	30,300 (12,250)	37,520 (17,330)	44,740 (24,000)	41,820 (21,560)
(うち、個別貸倒 引当金残高)	20,500 (7,580)	17,270 (5,630)	18,260 (7,150)	14,670 (4,330)	12,940 (3,280)	15,460 (4,540)	14,630 (4,010)	17,030 (5,030)	24,110 (11,790)	20,570 (8,320)

- (注) 1. ()内の計数は、都銀・旧長信銀(SBI新生銀行及びあおぞら銀行を含む。)・信託を集計。
2. 一部の銀行については、再生専門子会社及び株式保有専門子会社の計数を含む。
3. 貸倒引当金は、個別貸倒引当金の他、一般貸倒引当金等を含む。
4. バルクセールによる売却損等は、バルクセールによる売却損のほか、子会社等に対する支援損や整理回収機構(RCC)への売却損等を含む。
5. 不良債権処分損の「その他」は、特定債務者支援引当金(子会社等へ支援を予定している場合における当該支援損への引当金への繰入額)等を表す。